

第 7 次山形県保健医療計画（地域編）の骨子案の概要

概要	参考データなど																																													
<p>1 医療提供体制</p> <p>(1) 救急医療体制</p> <p>【現状と課題】</p> <p>○ 庄内地域における初期救急医療体制は、南庄内では鶴岡市休日夜間診療所において、鶴岡地区医師会会員である医師による診療を実施 また、北庄内では祝休日及び年末年始については酒田市休日診療所において、平日の夜間診療については日本海総合病院救命救急医療センターにおいて、それぞれ酒田地区医師会十全堂会員である医師による診療を実施</p> <p>○ 特に小児救急医療体制を確保するため、鶴岡市休日夜間診療所では休日の午前中、酒田市休日診療所では休日の午前・午後に、小児科医が常駐して診療を実施</p> <p>○ 休日及び夜間に入院治療を必要とする救急患者のため、7箇所救急告示病院が対応しており、高度な医療機能を有し、24時間体制で地域の重篤な救急患者に対応するため、日本海総合病院に三次救急医療を担う救命救急センターが開設</p> <p>○ 二次・三次医療機関を受診した救急患者及び救急搬送患者のうち、軽症患者の占める割合が高く、救急隊員や救急担当医及び看護師等の負担</p> <p>○ 地域の救急医療については、鶴岡地区と酒田地区の救急医療対策協議会により関係機関が連携して課題に対応</p> <p>○ 救命率を向上させるためには、気管挿管や薬</p>	<p>■救急告示病院（7か所）</p> <table border="0"> <tr> <td>北庄内地域</td> <td>南庄内地域</td> </tr> <tr> <td>・日本海総合病院</td> <td>・鶴岡市立荘内病院</td> </tr> <tr> <td>・酒田市立八幡病院</td> <td>・鶴岡協立病院</td> </tr> <tr> <td>・庄内余目病院</td> <td>・三井病院</td> </tr> <tr> <td>・本間病院</td> <td></td> </tr> </table> <p>■人口 10 万対比「急病」による救急搬送者の傷病程度状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成 27 年</th> <th>死亡</th> <th>重症</th> <th>中等症</th> <th>軽症</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山形県</td> <td>82 (3.4%)</td> <td>329 (13.7%)</td> <td>934 (39.0%)</td> <td>1,052 (43.9%)</td> </tr> <tr> <td>庄内地域</td> <td>75 (2.9%)</td> <td>187 (7.2%)</td> <td>1,126 (43.6%)</td> <td><u>1,193</u> <u>(46.2%)</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>県危機管理課「消防年報（平成 28 年版）」より庄内保健所が作成 〔（％）は構成割合〕</p> <p>■庄内地域における二次・三次医療機関を受診した救急患者及び救急搬送患者に占める入院を要しない患者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>25 年度</th> <th>26 年度</th> <th>27 年度</th> <th>28 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診患者数</td> <td>58,723</td> <td>58,593</td> <td>62,167</td> <td>59,757</td> </tr> <tr> <td>軽症患者数</td> <td>45,905</td> <td>45,712</td> <td>48,340</td> <td>46,229</td> </tr> <tr> <td>軽症患者の割合</td> <td><u>78.2%</u></td> <td><u>78.0%</u></td> <td><u>77.8%</u></td> <td><u>77.4%</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>庄内保健所調べ ※軽症患者数は入院を要しない患者人数 ※二次・三次医療機関は庄内管内の 7 救急告示病院であり、受診患者は、救急搬送によるもの及び自己来院患者のすべてを含む</p>	北庄内地域	南庄内地域	・日本海総合病院	・鶴岡市立荘内病院	・酒田市立八幡病院	・鶴岡協立病院	・庄内余目病院	・三井病院	・本間病院		平成 27 年	死亡	重症	中等症	軽症	山形県	82 (3.4%)	329 (13.7%)	934 (39.0%)	1,052 (43.9%)	庄内地域	75 (2.9%)	187 (7.2%)	1,126 (43.6%)	<u>1,193</u> <u>(46.2%)</u>		25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	受診患者数	58,723	58,593	62,167	59,757	軽症患者数	45,905	45,712	48,340	46,229	軽症患者の割合	<u>78.2%</u>	<u>78.0%</u>	<u>77.8%</u>	<u>77.4%</u>
北庄内地域	南庄内地域																																													
・日本海総合病院	・鶴岡市立荘内病院																																													
・酒田市立八幡病院	・鶴岡協立病院																																													
・庄内余目病院	・三井病院																																													
・本間病院																																														
平成 27 年	死亡	重症	中等症	軽症																																										
山形県	82 (3.4%)	329 (13.7%)	934 (39.0%)	1,052 (43.9%)																																										
庄内地域	75 (2.9%)	187 (7.2%)	1,126 (43.6%)	<u>1,193</u> <u>(46.2%)</u>																																										
	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度																																										
受診患者数	58,723	58,593	62,167	59,757																																										
軽症患者数	45,905	45,712	48,340	46,229																																										
軽症患者の割合	<u>78.2%</u>	<u>78.0%</u>	<u>77.8%</u>	<u>77.4%</u>																																										

剤投与を行うことができる救急救命士を多く養成していくことが必要

- 秋田県及び新潟県との協定によりドクターヘリの広域連携体制を整備し、県内唯一の離島である飛島にも対応可能
- 住民に対して適切な受療行動と救急車利用の啓発を図っていくことが必要

【目指すべき方向】

- 県及び市町は、地域における初期救急医療機関となっている休日（夜間）診療所の活用を促進
- 県及び市町は、軽症患者の救急告示病院への集中緩和を図るため、医師会、病院等、消防本部との連携による、かかりつけ医及び休日（夜間）診療所受診を促進
- 県は、急病時の対応方法の普及、大人の救急電話相談及び小児救急電話相談の利用を促進
- 県は、病院前救護活動として、地域住民への救急蘇生法の普及を推進
- 県は、救命率の向上を図っていくため、救急救命士の資質の向上や地区メディカルコントロール体制の強化を推進
- 県は、重篤な救急患者の迅速な搬送のためにドクターヘリの円滑な活用を推進
- 県は、住民の適切な受療行動の理解と救急搬送に関する正しい知識の習得を推進

【数値目標（項目）】

- 二次・三次救急医療機関を受診する軽症患者数の割合

■庄内地域における救急搬送患者に占める入院を要しない患者数」

	25年度	26年度	27年度	28年度
救急搬送患者数	10,778	10,707	10,571	10,567
軽症患者数	5,344	5,209	4,888	4,774
軽症患者の割合	49.6%	48.7%	46.2%	45.2%

庄内保健所調べ

※軽症患者数は入院を要しない患者人数

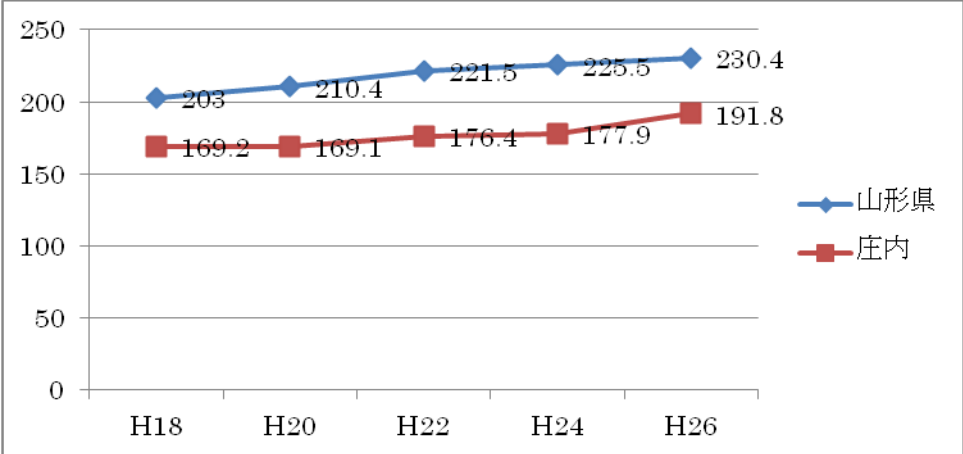
※救急搬送患者は、鶴岡市消防本部及び酒田地区広域行政組合消防本部により救急搬送された者すべてを含み、庄内管外に搬送されたものを含む。

■心原性でかつ一般市民により心肺停止の時点が目撃された症例の件数と1ヵ月生存率及び1ヵ月社会復帰率（平成27年）」

	心原性かつ一般市民により目撃あり症例数				
		1ヵ月後 生存者数	1ヵ月後 生存率	1ヵ月後 社会復帰者数	1ヵ月後 社会復帰率
山形県	264	32	12.1%	23	8.7%
庄内地区	64	6	9.3%	2	3.1%
鶴岡地区	40	5	12.5%	2	5.0%
酒田地区	24	1	4.2%	0	0.0%

県危機管理課「平成28年度山形県救急業務行動化推進協議会資料」より庄内保健所が作成

第7次山形県保健医療計画（地域編）の骨子案の概要

概要	参考データなど																																					
<p>1 医療連携体制 (2) 医療従事者の確保</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 庄内圏域に従業地を有する医師数は、人口10万人当たり191.8で県全体の230.4を下回っているものの、着実に増加 診療科別に見ると産婦人科や救急科の勤務医が増加したが、小児科は減少するなど、診療科によって違いがあるものの、いずれの診療科も県全体より下回っている状況 ○ 庄内圏域に従業地を有する歯科医師数は、人口10万人当たり62.2で県全体の61.5を上回っている状況 ○ 庄内圏域に従業地を有する薬剤師数は、人口10万人当たり154.9で県全体の176.0を下回っている状況 ○ 看護師等数は、人口10万人当たり1,306.5で県全体の1,305.1をやや上回るが、看護師は大きく下回り、助産師はやや下回っている状況 ○ へき地診療所が7か所設置されているとともに、日本海総合病院が「へき地医療拠点病院」となり、代診医の派遣などの地域医療支援活動を実施しているものの、継続した医療従事者等の確保が必要 <p>【目指すべき方向】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県、市町及び医療機関は、引き続き産科医、小児科医をはじめ医師、歯科医師、薬剤師、看護師等の医療従事者の確保と定着を推進 ○ 看護師等については、県は、山形県ナースセンター 	<p>■人口10万対比医療従事者数（総数）</p> <table border="1" data-bbox="1032 308 1794 435"> <thead> <tr> <th></th> <th>医師</th> <th>歯科医師</th> <th>薬剤師</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山形県</td> <td>230.4人</td> <td>61.5人</td> <td>176.0人</td> </tr> <tr> <td>庄内</td> <td><u>191.8人</u></td> <td>62.2人</td> <td><u>154.9人</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」H26年末現在</p> <p>■人口10万対比医療従事者数（医師総数）（H18～H26）</p>  <p>厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」</p> <p>■人口10万対比診療科別医療従事医師数（庄内）」</p> <table border="1" data-bbox="1032 1169 1839 1385"> <thead> <tr> <th></th> <th>総数</th> <th>小児科</th> <th>産婦人科</th> <th>救急科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年</td> <td>169.2人</td> <td>11.1人</td> <td>5.9人</td> <td>0.7人</td> </tr> <tr> <td>平成26年</td> <td>180.5人</td> <td><u>10.3人</u></td> <td><u>6.7人</u></td> <td><u>1.4人</u></td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>11.3人</td> <td><u>▲0.8人</u></td> <td>0.9人</td> <td>0.7人</td> </tr> <tr> <td>山形県(H26)</td> <td>215.0人</td> <td><u>12.1人</u></td> <td><u>8.9人</u></td> <td><u>1.5人</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」各年末現在</p>		医師	歯科医師	薬剤師	山形県	230.4人	61.5人	176.0人	庄内	<u>191.8人</u>	62.2人	<u>154.9人</u>		総数	小児科	産婦人科	救急科	平成24年	169.2人	11.1人	5.9人	0.7人	平成26年	180.5人	<u>10.3人</u>	<u>6.7人</u>	<u>1.4人</u>	増減	11.3人	<u>▲0.8人</u>	0.9人	0.7人	山形県(H26)	215.0人	<u>12.1人</u>	<u>8.9人</u>	<u>1.5人</u>
	医師	歯科医師	薬剤師																																			
山形県	230.4人	61.5人	176.0人																																			
庄内	<u>191.8人</u>	62.2人	<u>154.9人</u>																																			
	総数	小児科	産婦人科	救急科																																		
平成24年	169.2人	11.1人	5.9人	0.7人																																		
平成26年	180.5人	<u>10.3人</u>	<u>6.7人</u>	<u>1.4人</u>																																		
増減	11.3人	<u>▲0.8人</u>	0.9人	0.7人																																		
山形県(H26)	215.0人	<u>12.1人</u>	<u>8.9人</u>	<u>1.5人</u>																																		

と連携しながらの離職防止対策や未就業看護職員の再就業促進など、「山形方式・看護師等生涯サポートプログラム」に基づく取組みを関係機関と連携して庄内地域への定着を重点的に推進

- 県は、地域住民が必要な医療サービスを受けられるよう、遠隔診療の活用も含め、地域全体でへき地の医療をサポートする体制の整備を推進

【数値目標（項目）】

- 人口 10 万人当たりの医師数
- 人口 10 万人当たりの看護師数

※小数点第 2 位で端数処理、施設嘱託医等は含まれない

■人口 10 万対比 看護師等の状況（平成 16 年，22 年，26 年の比較）

		保健師	助産師	看護師	准看護師	合計
山形県	平成 16 年	43.8 (536)	23.2 (284)	688.9 (8,425)	289.9 (3,546)	1,045.9 (12,791)
	平成 22 年	47.4 (554)	25.4 (297)	843.3 (9,858)	276.9 (3,267)	1,195.6 (13,976)
	平成 26 年	48.9 (553)	27.9 (315)	958.6 (10,842)	269.8 (3,051)	1,305.1 (14,761)
庄内	平成 16 年	46.1 (144)	23.1 (72)	625.5 (1,953)	393.6 (1,229)	1,088.3 (3,398)
	平成 22 年	54.1 (159)	19.7 (58)	725.5 (2,131)	401.7 (1,180)	1,201.0 (3,528)
	平成 26 年	53.0 (149)	24.2 (68)	829.1 (2,329)	400.2 (1,124)	1306.5 (3,670)

厚生労働省「衛生行政報告例」より、下段（ ）内は実人数

第7次保健医療計画（地域編）の骨子案の概要

概要	参考データなど																																																																	
<p>1 医療提供体制</p> <p>(3) 地域包括ケアシステム構築に向けた医療連携の促進</p> <p>【現状と課題】</p> <p>○ 平成28年7月における病床数と今後の人口減少を踏まえた推計による必要病床数を比較すると、高度急性期、急性期、慢性期が過剰となる一方、回復期が不足となる見込みであり、各ステージに応じた医療を継続的に提供できる体制を構築することが必要</p> <p>○ 北庄内においては、平成23年度から急性期病院からの「ちょうかいネット（※1）」による病診連携を推進している状況</p> <p>また、南庄内においては、平成12年度から「Net4U（※2）」による病診連携を推進している状況</p> <p>平成24年度からは、両地域のシステムを活用して、庄内全域を網羅する医療情報ネットワークが構築され、関係機関の登録・参加率は、着実に伸びているものの、システムの利用が特定の施設に偏っているため、引き続き登録・参加を促すとともに、情報管理の徹底を図りながら積極的な活用が必要</p> <p>○ 北庄内と南庄内の各々で退院支援ルールを定め運用中であるが、地域を越えて患者が行き来するようになってきており、退院後も切れ目のない医療と介護が提供できるように統一した退院支援ルールが必要</p> <p>○ 地域連携パスは、北庄内において大腿骨頸部骨折、脳卒中、5大がん（肺がん・胃がん・肝がん・大腸がん・乳がん）に加えて、平成25年度から前立腺がんを運用中</p>	<p>■医療情報ネットワーク登録施設数（庄内管内）（ちょうかいネット）</p>																																																																	
	平成24年度					平成25年度			平成26年度			平成27年度		平成28年度		<table border="1"> <tr> <td>88</td><td>100</td><td>131</td><td>138</td><td>149</td> </tr> </table>													88	100	131	138	149																																	
	88	100	131	138	149																																																													
	<p>酒田地区医療情報ネットワーク協議会、鶴岡地区医療情報ネットワーク協議会</p> <p>※各年度1月末時点（平成24年度は10月末時点）</p>																																																																	
	<p>■医療情報ネットワーク参加施設数（Net4U）</p>																																																																	
平成24年度					平成25年度			平成26年度			平成27年度		平成28年度		<table border="1"> <tr> <td>52</td><td>74</td><td>94</td><td>103</td><td>108</td> </tr> </table>													52	74	94	103	108																																		
52	74	94	103	108																																																														
<p>鶴岡地区医師会</p> <p>※各年度1月末時点（平成24年度は10月末時点）</p>																																																																		
<p>■医療情報ネットワーク加入率（Net4U）</p>																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>病院</th> <th>診療所</th> <th>歯科診療所</th> <th>調剤薬局</th> <th>訪問看護ステーション</th> <th>訪問介護</th> <th>訪問入浴</th> <th>支援事業所</th> <th>居宅介護</th> <th>地域包括支援センター</th> <th>介護施設</th> <th>特別養護老人ホーム</th> <th>有料老人ホーム</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加施設数①</td> <td>5</td> <td>33</td> <td>11</td> <td>26</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>21</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td>全施設数②</td> <td>8</td> <td>114</td> <td>54</td> <td>70</td> <td>8</td> <td>4</td> <td>42</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>18</td> <td>24</td> <td>353</td> </tr> <tr> <td>加入率 (①/②*100)</td> <td>63%</td> <td>29%</td> <td>20%</td> <td>37%</td> <td>63%</td> <td>50%</td> <td>50%</td> <td>33%</td> <td>11%</td> <td>17%</td> <td>8%</td> <td>32%</td> </tr> </tbody> </table>														病院	診療所	歯科診療所	調剤薬局	訪問看護ステーション	訪問介護	訪問入浴	支援事業所	居宅介護	地域包括支援センター	介護施設	特別養護老人ホーム	有料老人ホーム	計	参加施設数①	5	33	11	26	5	2	21	3	1	3	2	112	全施設数②	8	114	54	70	8	4	42	9	9	18	24	353	加入率 (①/②*100)	63%	29%	20%	37%	63%	50%	50%	33%	11%	17%	8%	32%
	病院	診療所	歯科診療所	調剤薬局	訪問看護ステーション	訪問介護	訪問入浴	支援事業所	居宅介護	地域包括支援センター	介護施設	特別養護老人ホーム	有料老人ホーム	計																																																				
参加施設数①	5	33	11	26	5	2	21	3	1	3	2	112																																																						
全施設数②	8	114	54	70	8	4	42	9	9	18	24	353																																																						
加入率 (①/②*100)	63%	29%	20%	37%	63%	50%	50%	33%	11%	17%	8%	32%																																																						
<p>参加施設数：鶴岡地区医師会、</p> <p>全施設数：庄内保健所保健企画課、地域保健福祉課</p> <p>※5/29 現在、その他の施設を除く</p>																																																																		

南庄内においては、大腿骨近位部骨折、脳卒中、糖尿病、5大がんの地域連携パスに加えて、平成25年度から急性心筋梗塞を運用中

また、脳卒中については、北庄内でも南庄内と同一パスの運用が平成28年度から実施されており、さらなる連携強化に向けた活動に期待

- 庄内病院は平成20年度に、日本海総合病院は平成24年度に「地域医療支援病院」の承認を受けている状況

両病院には今後も継続して、地域連携パスの普及も含めた、地域医療機関との紹介・逆紹介による連携の促進や、高額医療機器の共同利用促進など、地域の医療連携への積極的な取組を期待

- 北庄内では、平成30年度から日本海総合病院を中心とした「地域医療連携推進法人」が設立される予定であり、医療・介護連携体制について「病院完結型」から「地域完結型」へのさらなる転換が進んでいくことに期待

※1 患者からの同意をもとに、登録施設において開示施設の診療情報を閲覧することができるシステム。登録施設と開示施設の双方向での情報交換も可能。

※2 参加施設として登録することで情報登録、閲覧が可能な診療情報の共有システム。サーバに保存された診療情報は、共有を許可された参加施設でのみ双方向の情報登録や閲覧が可能。

【目指すべき方向】

- 関係機関による、将来的に必要とされる、高度急性期・急性期・回復期・慢性期の病床数に応じた機能分化と連携の促進
- 医療情報ネットワークによる、退院時や転院時、施設等の入居時における診療情報提供など関係機関

■医療情報ネットワーク加入率（ちょうかいネット）

	病院	診療所	歯科診療所	調剤薬局	訪問看護ステーション	訪問介護	訪問入浴	居宅介護支援事業所	地域包括支援センター	介護老人保健施設	特別養護老人ホーム	有料老人ホーム	計
参加施設数①	13	68	16	22	5	0	14	5	8	0	1	152	
全施設数②	16	237	112	133	17	7	94	21	16	39	44	736	
加入率 (① / ② *100)	81%	29%	14%	17%	29%	0%	15%	24%	50%	0%	2%	21%	

参加施設数：酒田地区医療情報ネットワーク協議会、鶴岡地区医療情報ネットワーク協議会

全施設数：庄内保健所保健企画課（医療機関（薬局含む）は3/31現在、地域保健福祉課（社会福祉施設は4/1現在）

※6/2現在、その他の施設を除く

■北庄内患者DPC病院シェア率（全入院）平成26年10月末現在

日本海総合病院	鶴岡市立庄内病院	庄内余目病院	圏外病院
85.4%	2.3%	10.1%	2.1%

■南庄内患者DPC病院シェア率（全入院）平成26年10月末現在

日本海総合病院	鶴岡市立庄内病院	庄内余目病院	圏外病院
16.3%	78.7%	1.8%	3.2%

山形大学大学院医学系研究科 医療政策学講座作成

「地域医療構想に関するワーキンググループ」資料より

DPC：包括医療費支払い制度方式。従来の診療行為ごとの点数をもとに計算する「出来高払い方式」とは異なり、入院期間中に治療した病気の中で最も医療資源を投入した一疾患のみに厚生労働省が定めた1日当たりの定額の点数からなる包括評価部分（入院基本料、検査、投薬、注射、画像診断等）と、従来どおりの出来高評価部分（手術、胃カメラ、リハビリ等）を組み合わせる方式

間における患者情報の共有を促進

また、介護関係施設を中心に関係機関のネットワークへの登録、参加及び積極的な利用を促進するとともに、医療と介護の切れ目のない体制構築のための庄内地域における退院支援ルールの一掃を推進

- 地域連携パスによる、切れ目のない、質の高い医療の提供を促進
- 「地域医療支援病院」や「地域医療連携推進法人」による「地域完結型」医療及び地域包括ケアシステム構築に向けた連携の促進

【数値目標（項目）】

- Net4Uにおける共有患者数
(登録患者数のうち複数の機関で閲覧した患者数)
- ちょうかいネットにおける登録患者数
(登録する際の同意書に連携先機関を記載)

■地域連携クリティカルパス運用状況

	北庄内 (H29.1 末現在)				南庄内 (H29.1 末現在)				
	大腿骨	5大がん	脳卒中	前立腺がん	大腿骨	5大がん	脳卒中	糖尿病	急性心筋梗塞
参加病院数	6	5	7	5	3	1	5	3	2
参加診療所等数	0	48	0	35	0	29	23	19	17
適用患者数 (上段 H27 下段 H28)	110/ 107	56/ 38	226/ 163	48/ 49	266/ 174	20/ 5	488/ 396	100/ 87	56/ 35
摘要			H29.3 ～南と 同一パスに	H26.1 ～					H25.10 ～

酒田地区医療情報ネットワーク協議会（地域連携パス検討委員会）、庄内南部地域連携パス推進協議会

第7次保健医療計画（地域編）の骨子案の概要

概要	参考データなど																																																																																																							
<p>2 地域の特徴的な疾病対策 (1) がん・心疾患対策の推進</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 庄内地域のがんによる死亡率（人口10万対）は国や県内平均を上回っており、関係機関と連携したがん検診の受診率向上に向けた啓発が重要 ○ 特に、肺がんによる死亡率は、部位別で最も高く、県平均を上回って推移しているため、禁煙支援や受動喫煙防止が必要 ○ 20～30歳代男女の喫煙率は全国よりも高い他、庄内地域女性の妊娠時喫煙者の割合は県内他地域よりも高い状況 ○ 日本海総合病院が「地域がん診療連携拠点病院」に、鶴岡市立庄内病院が「山形県がん診療連携指定病院」となっており、地域における総合的ながん対策を推進 ○ がん患者本人をはじめ地域住民が医療だけでなく生活や就労など様々な心配事を相談できる「がん総合相談支援センター」を病院外に設置予定（H29年10月） ○ 庄内地域の脳血管疾患の死亡率は減少傾向にあるものの、全国平均を大きく上回っており、心疾患の死亡率においても全国を上回っている状況にあり、その危険因子として高血圧、糖尿病、脂質異常症、喫煙等があり、発症の予防には生活習慣の改善や適切な治療が重要 ○ 生活習慣病の予防及びその重症化予防に向けては、食生活、運動、喫煙等の生活習慣の改善（一次予防）及び、早期発見に向けた、健（検）診受診（二次予防）の啓発が重要 ○ 平成22年県民健康・栄養調査の結果、庄内は①食塩摂取量が多い、②野菜摂取量が不足、③喫煙率が高い、④運動習慣の割合が低い、といった特徴があり、生活習慣の改善に向けた啓発が必要 	<p>■疾患別粗死亡率（人口10万対）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">平成25年</th> <th colspan="3">平成26年</th> <th colspan="3">平成27年</th> </tr> <tr> <th>庄内</th> <th>山形県</th> <th>全国</th> <th>庄内</th> <th>山形県</th> <th>全国</th> <th>庄内</th> <th>山形県</th> <th>全国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>悪性新生物</td> <td>395.7</td> <td>353.4</td> <td>290.3</td> <td>415.6</td> <td>356.9</td> <td>293.5</td> <td>404.4</td> <td>358.2</td> <td>295.5</td> </tr> <tr> <td>心疾患</td> <td>199.8</td> <td>204.7</td> <td>156.5</td> <td>215.3</td> <td>207.1</td> <td>157.0</td> <td>192.8</td> <td>198.8</td> <td>156.5</td> </tr> <tr> <td>脳血管疾患</td> <td>159.0</td> <td>152.1</td> <td>94.1</td> <td>143.5</td> <td>150.4</td> <td>91.1</td> <td>150.0</td> <td>148.3</td> <td>89.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>人口動態統計（厚生労働省）、「保健福祉年報（人口動態統計）」山形県健康福祉部</p> <p>■庄内地域の部位別がん死亡率（人口10万対）」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>胃</th> <th>大腸</th> <th>肺</th> <th>乳</th> <th>子宮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>60.4</td> <td>53.6</td> <td>78.8</td> <td>9.4</td> <td>6.5</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>73.9</td> <td>54.8</td> <td>79.9</td> <td>9.6</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>69.5</td> <td>44.6</td> <td>67.1</td> <td>14.4</td> <td>4.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>人口動態統計（厚生労働省）、「保健福祉年報（人口動態統計）」山形県健康福祉部</p> <p>■肺がん死亡率（人口10万対）」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成25年</th> <th>平成26年</th> <th>平成27年</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県</td> <td>64.2</td> <td>66.8</td> <td>69.7</td> <td>66.9</td> </tr> <tr> <td>庄内</td> <td>67.1</td> <td>79.9</td> <td>78.8</td> <td>75.3</td> </tr> <tr> <td>村山</td> <td>61.7</td> <td>57.9</td> <td>66.8</td> <td>62.1</td> </tr> <tr> <td>最上</td> <td>70.9</td> <td>77.1</td> <td>60.8</td> <td>69.6</td> </tr> <tr> <td>置賜</td> <td>62.7</td> <td>66.8</td> <td>68.8</td> <td>66.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>「保健福祉年報（人口動態統計）」山形県健康福祉部</p>		平成25年			平成26年			平成27年			庄内	山形県	全国	庄内	山形県	全国	庄内	山形県	全国	悪性新生物	395.7	353.4	290.3	415.6	356.9	293.5	404.4	358.2	295.5	心疾患	199.8	204.7	156.5	215.3	207.1	157.0	192.8	198.8	156.5	脳血管疾患	159.0	152.1	94.1	143.5	150.4	91.1	150.0	148.3	89.4		胃	大腸	肺	乳	子宮	H27	60.4	53.6	78.8	9.4	6.5	H26	73.9	54.8	79.9	9.6	5.0	H25	69.5	44.6	67.1	14.4	4.6		平成25年	平成26年	平成27年	平均	県	64.2	66.8	69.7	66.9	庄内	67.1	79.9	78.8	75.3	村山	61.7	57.9	66.8	62.1	最上	70.9	77.1	60.8	69.6	置賜	62.7	66.8	68.8	66.1
	平成25年			平成26年			平成27年																																																																																																	
	庄内	山形県	全国	庄内	山形県	全国	庄内	山形県	全国																																																																																															
悪性新生物	395.7	353.4	290.3	415.6	356.9	293.5	404.4	358.2	295.5																																																																																															
心疾患	199.8	204.7	156.5	215.3	207.1	157.0	192.8	198.8	156.5																																																																																															
脳血管疾患	159.0	152.1	94.1	143.5	150.4	91.1	150.0	148.3	89.4																																																																																															
	胃	大腸	肺	乳	子宮																																																																																																			
H27	60.4	53.6	78.8	9.4	6.5																																																																																																			
H26	73.9	54.8	79.9	9.6	5.0																																																																																																			
H25	69.5	44.6	67.1	14.4	4.6																																																																																																			
	平成25年	平成26年	平成27年	平均																																																																																																				
県	64.2	66.8	69.7	66.9																																																																																																				
庄内	67.1	79.9	78.8	75.3																																																																																																				
村山	61.7	57.9	66.8	62.1																																																																																																				
最上	70.9	77.1	60.8	69.6																																																																																																				
置賜	62.7	66.8	68.8	66.1																																																																																																				

- 庄内地域の新規透析患者は、県全体より増加しているため、その原因疾患となりやすい糖尿病や慢性腎臓病の重症化予防の強化に向け、関係機関との支援体制の整備が課題
- 庄内保健所では、平成 22 年度から入浴事故予防の推進に取り組んできており、出前講座や 41℃ 入浴啓発キャラバンの実施、日帰り入浴施設における啓発キャンペーン、リーフレットの配布、情報発信等を展開

【目指すべき方向】

- 県は、がん対策を実施する関係機関と協力し、早期発見に向けたがん検診・精密検査受診（二次予防）を推進
- 県は、受動喫煙防止対策の環境整備と喫煙率減少を推進
- 県は、子どもと女性を受動喫煙の害から守るため、市町・医療機関と連携した禁煙支援体制の整備を推進
- 「地域がん診療連携拠点病院」と「山形県がん診療連携指定病院」による、がん患者に関わる者への研修・地域がん登録・終末期における緩和ケア・市民への啓発など地域における総合的ながん対策の取組を促進
- がん総合相談支援センターによる、がん患者の治療と就労の両立に向けた取組を促進
- 県は、脳血管疾患・心疾患の危険因子となりうる生活習慣病の予防及び重症化予防に向け、食生活・運動・喫煙等の生活習慣の改善を促進
- 関係機関と連携した、健康的な食生活を実践しやすい食環境の整備の推進
- 県は、市町や医療機関と連携し、生活習慣病予防に携わる関係職員（保健師・看護師・栄養士等）の人材育成を促進
- 入浴事故の予防法や事故が発生した際の対処法について、知る機会を増やすため、市町や関係団体と連携した事故防止対策の推進

■がん検診受診率(%)

項目	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
胃	29.0	28.2	29.7	30.3	30.0
大腸	39.3	39.6	42.5	43.6	44.4
肺	45.2	45.2	47.9	48.5	49.0
乳	36.3	36.3	35.2	35.4	35.0
子宮	39.5	38.4	40.8	41.8	40.5

山形県がん検診成績表（庄内地域 5 市町計）※27 年度は暫定値

■喫煙率(%)

		20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳
男	山形県	40.5	46.8	42.4	39.3
	全国	34.2	42.1	42.4	40.3
女	山形県	16.8	19.6	10.9	7.7
	全国	12.8	14.2	13.6	10.4

H22 年県民健康・栄養調査

■母子健康手帳交付時の面接状況～妊娠時喫煙者の割合～(%)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
県	21.6	22.7	19.3
庄内	18.7	24.2	24.5
村山	22.5	23.5	16.3
最上	22.9	20.9	21.9
置賜	22.4	19.0	20.7

母子保健事業のまとめより

【数値目標（項目）】

- がん検診受診率
- 喫煙率
- 庄内地域の特定健診受診率

■透析患者数

	H25年度		H26年度		H27年度	
	透析患者数	新規患者数	透析患者数	新規患者数	透析患者数	新規患者数
庄内	649	50	644	57	629	63
県	2,648	277	2,703	278	2,745	280

健康づくりプロジェクト推進室「県透析医療調査」

■自宅で救急搬送された入浴事故件数

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
山形県	534件	412件	601件	573件
庄内	153件	163件	170件	147件

救急オンラインシステムより

第7次保健医療計画（地域編）の骨子案の概要

地域課題と重点施策	参考データなど																																																																																	
<p>2 地域の特徴的な疾病対策</p> <p>(2) 精神疾患対策</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 庄内地域の精神障害者保健福祉手帳の所持者数は平成28年度末で1,485人となっており、平成23年度末の1,289人に比べ15.2%増加 ○ 同じく障害者自立支援医療(精神通院)受給者数は、平成28年度末で2,440人となっており、平成23年度末の2,036人に比べ19.8%増加 ○ 庄内地域の精神病床を有する病院・精神病床数は、平成29年4月現在で4病院649床となっており、平成24年の749床から減少。一方、精神科診療所数は11診療所で平成24年の8診療所から増加 ○ 精神科救急医療は平成27年3月開院の県立こころの医療センターに加え、山容会山容病院も平成28年4月から受け入れを開始 ○ 精神科専門外来では、児童・思春期、うつ病、アルコール、認知症など専門の医師による診断・治療を提供 ○ 精神疾患による新規入院平均在院日数は、県平均より短いものの、一方で、1年未満入院の患者が退院後に再入院する割合は(6カ月後・12カ月後)県平均よりも高い状況 ○ 退院後の自立と社会参加に向け「第4期山形県障がい福祉計画」に添って地域生活を支援 ○ 自殺者数は減少傾向にあるが、自殺死亡率では依然として全国・県平均を上回って推移 ○ 自殺の原因動機としては、健康問題が自殺者数全体の約半数を占め、その内訳として、うつ病、統合失調症、その他精神疾患で約6割となっている状況 	<p>■ 庄内地域における精神障がい者保健福祉手帳所持者数（単位：人）</p> <table border="1" data-bbox="1144 260 2116 611"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>(参考) 28年度/23年度 対比(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1級</td> <td>447</td> <td>436</td> <td>431</td> <td>418</td> <td>398</td> <td>384</td> <td>85.9</td> </tr> <tr> <td>2級</td> <td>620</td> <td>655</td> <td>671</td> <td>716</td> <td>736</td> <td>732</td> <td>118.1</td> </tr> <tr> <td>3級</td> <td>222</td> <td>248</td> <td>291</td> <td>323</td> <td>359</td> <td>369</td> <td>166.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,289</td> <td>1,339</td> <td>1,393</td> <td>1,457</td> <td>1,493</td> <td>1,485</td> <td>115.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>山形県精神保健福祉センター調べ、各年度末現在</p> <p>■ 平成26年度精神病床における新規入院患者の平均在院日数</p> <table border="1" data-bbox="1144 738 1933 823"> <thead> <tr> <th>庄内</th> <th>山形県</th> <th>村山</th> <th>最上</th> <th>置賜</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>67</td> <td>129</td> <td>142</td> <td>104</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神保健計画研究部</p> <p>■ 精神科病床における入院期間1年未満患者の退院後再入院率（平成26年度）</p> <table border="1" data-bbox="1144 1031 2054 1206"> <thead> <tr> <th></th> <th>庄内</th> <th>山形県</th> <th>村山</th> <th>最上</th> <th>置賜</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>退院後3ヶ月時点</td> <td>21%</td> <td>22%</td> <td>21%</td> <td>20%</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>退院後6ヶ月時点</td> <td>35%</td> <td>32%</td> <td>28%</td> <td>33%</td> <td>37%</td> </tr> <tr> <td>退院後12ヶ月時点</td> <td>41%</td> <td>40%</td> <td>38%</td> <td>40%</td> <td>45%</td> </tr> </tbody> </table> <p>国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神保健計画研究部</p>								区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(参考) 28年度/23年度 対比(%)	1級	447	436	431	418	398	384	85.9	2級	620	655	671	716	736	732	118.1	3級	222	248	291	323	359	369	166.2	計	1,289	1,339	1,393	1,457	1,493	1,485	115.2	庄内	山形県	村山	最上	置賜	67	129	142	104	100		庄内	山形県	村山	最上	置賜	退院後3ヶ月時点	21%	22%	21%	20%	24%	退院後6ヶ月時点	35%	32%	28%	33%	37%	退院後12ヶ月時点	41%	40%	38%	40%	45%
区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(参考) 28年度/23年度 対比(%)																																																																											
1級	447	436	431	418	398	384	85.9																																																																											
2級	620	655	671	716	736	732	118.1																																																																											
3級	222	248	291	323	359	369	166.2																																																																											
計	1,289	1,339	1,393	1,457	1,493	1,485	115.2																																																																											
庄内	山形県	村山	最上	置賜																																																																														
67	129	142	104	100																																																																														
	庄内	山形県	村山	最上	置賜																																																																													
退院後3ヶ月時点	21%	22%	21%	20%	24%																																																																													
退院後6ヶ月時点	35%	32%	28%	33%	37%																																																																													
退院後12ヶ月時点	41%	40%	38%	40%	45%																																																																													

【目指すべき方向】

- 精神疾患に関する正しい知識の普及啓発、相談窓口の活用により精神科医療を受けやすい環境を整備
- 多様な精神疾患等に対応できる医療連携体制の構築に向け基幹病院の県立こころの医療センターを中心に、地域の精神科医療機関等による役割分担と医療機能を明確化
- 入院患者の円滑な地域移行・定着に向け精神科医療機関、一般医療機関、市町村、障害福祉サービス事業所等関係機関の連携による支援体制構築
- 「第5期山形県障がい福祉計画」と連携した精神がい者の地域生活支援サービスの充実
- うつ病など精神疾患に関する正しい知識の普及啓発と相談体制の充実
- 医療・労働・教育など様々な分野の構成員による自殺対策の検討の実施

【数値目標（項目）】

- 精神科病院における退院後再入院率（入院期間1年未満患者）

■指定障害福祉サービス事業所の整備状況」（単位：箇所（ ）：定員）

	H26	H27	H28
一般相談支援事業所	7	8	9
就労移行支援事業所	14 (123)	13 (106)	13 (100)
就労継続支援事業所（B型）	36 (697)	40 (756)	46 (862)
グループホーム	22 (353)	22 (362)	24 (390)

庄内総合支庁地域保健福祉課調べ、障害者総合支援法に基づく指定障害福祉サービス事業所

■自殺死亡者・自殺死亡率（人口10万対）」

	H23	H24	H25	H26	H27
庄内(総数)	89	71	84	66	62
庄内(死亡率)	<u>30.5</u>	24.6	<u>29.5</u>	<u>23.4</u>	<u>22.3</u>
山形県(総数)	264	290	279	243	243
山形県(死亡率)	22.8	25.3	24.6	21.6	21.7
全国(総数)	28,896	26,433	26,038	24,417	23,152
全国(死亡率)	22.9	21.0	20.7	19.5	18.5

人口動態統計(厚生労働省)

第7次保健医療計画（地域編）の骨子案の概要

概要	参考データなど																																																																																																
<p>3 在宅医療の推進</p> <p>(1) 在宅医療の充実</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢化の進行に伴う患者数の増加により、医療を受ける場所が病院（急性期・回復期・慢性期）だけではなく、将来的に需要が見込まれる在宅医療等の受入体制の整備が必要 ○ 北庄内と南庄内の各々で退院支援ルールを定め運用中であるが、地域を越えて患者が行き来するようになってきており、退院後も切れ目のない医療と介護が提供できるように統一した退院支援ルールが必要（再掲） ○ 在宅療養支援診療所の施設基準届出状況は、全県での診療所に占める割合9.6%を上回り14.6%となっているものの、市町ごとにばらつきがある状況 また、在宅療養支援病院の施設基準届出状況は、全県での病院に占める割合13.2%を下回り12.5%となっている状況。同様に地域包括ケア病棟・病床の施設基準届出状況も、全県での病院に占める割合26.5%を下回り18.8%となっており、今後、増加を促すことが必要 ○ 在宅での療養期間が長期間に及ぶことに伴う家族介護力の低下を防ぐために、一部対応可能な医療機関もあるが、レスパイト（ケアからの一時的開放）の充実等も必要 ○ 庄内地域には16か所の訪問看護ステーションが24時間対応のサービスを提供しており、24時間365日の提供が求められる在宅医療の推進には、診療所と訪問看護ステーションとの連携が重要であり、そのために 	<p>■在宅療養支援診療所の施設基準届出状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>診療所数</th> <th>届出数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>村山</td> <td>485</td> <td>32</td> <td>6.6%</td> </tr> <tr> <td>最上</td> <td>52</td> <td>5</td> <td>9.6%</td> </tr> <tr> <td>置賜</td> <td>157</td> <td>18</td> <td>11.5%</td> </tr> <tr> <td>庄内</td> <td>233</td> <td>34</td> <td>14.6%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>927</td> <td>89</td> <td>9.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(管内市町の状況)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>診療所数</th> <th>届出数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鶴岡市</td> <td>109</td> <td>19</td> <td>17.4%</td> </tr> <tr> <td>三川町</td> <td>4</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>酒田市</td> <td>101</td> <td>14</td> <td>13.9%</td> </tr> <tr> <td>庄内町</td> <td>11</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>遊佐町</td> <td>8</td> <td>1</td> <td>12.5%</td> </tr> <tr> <td>山形県</td> <td>927</td> <td>89</td> <td>9.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>診療所数：山形県医療機関情報ネットワーク（H28.11.4現在） 施設基準：東北厚生局（H28.12.1現在）</p> <p>■在宅療養支援病院の施設基準届出状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>病院数</th> <th>届出数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>村山</td> <td>33</td> <td>2</td> <td>6.0%</td> </tr> <tr> <td>最上</td> <td>5</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>置賜</td> <td>14</td> <td>5</td> <td>35.7%</td> </tr> <tr> <td>庄内</td> <td>16</td> <td>2</td> <td>12.5%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>68</td> <td>9</td> <td>13.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(管内の状況)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>病院数</th> <th>届出数</th> <th>割合</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北庄内</td> <td>8</td> <td>1</td> <td>12.5%</td> <td>酒田市</td> </tr> <tr> <td>南庄内</td> <td>8</td> <td>1</td> <td>12.5%</td> <td>鶴岡市</td> </tr> <tr> <td>山形県</td> <td>68</td> <td>9</td> <td>13.2%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>病院数 地域医療対策課：山形県病院データ 施設基準 東北厚生局（H28.12.1現在）</p>		診療所数	届出数	割合	村山	485	32	6.6%	最上	52	5	9.6%	置賜	157	18	11.5%	庄内	233	34	14.6%	計	927	89	9.6%		診療所数	届出数	割合	鶴岡市	109	19	17.4%	三川町	4	—	—	酒田市	101	14	13.9%	庄内町	11	—	—	遊佐町	8	1	12.5%	山形県	927	89	9.6%		病院数	届出数	割合	村山	33	2	6.0%	最上	5	—	—	置賜	14	5	35.7%	庄内	16	2	12.5%	計	68	9	13.2%		病院数	届出数	割合	備考	北庄内	8	1	12.5%	酒田市	南庄内	8	1	12.5%	鶴岡市	山形県	68	9	13.2%	
	診療所数	届出数	割合																																																																																														
村山	485	32	6.6%																																																																																														
最上	52	5	9.6%																																																																																														
置賜	157	18	11.5%																																																																																														
庄内	233	34	14.6%																																																																																														
計	927	89	9.6%																																																																																														
	診療所数	届出数	割合																																																																																														
鶴岡市	109	19	17.4%																																																																																														
三川町	4	—	—																																																																																														
酒田市	101	14	13.9%																																																																																														
庄内町	11	—	—																																																																																														
遊佐町	8	1	12.5%																																																																																														
山形県	927	89	9.6%																																																																																														
	病院数	届出数	割合																																																																																														
村山	33	2	6.0%																																																																																														
最上	5	—	—																																																																																														
置賜	14	5	35.7%																																																																																														
庄内	16	2	12.5%																																																																																														
計	68	9	13.2%																																																																																														
	病院数	届出数	割合	備考																																																																																													
北庄内	8	1	12.5%	酒田市																																																																																													
南庄内	8	1	12.5%	鶴岡市																																																																																													
山形県	68	9	13.2%																																																																																														

ポスターやリーフレット等による訪問看護ステーションの理解促進を進めてきたものの、人口10万人あたりの在宅患者訪問看護・指導の実施は、全国平均や県平均を下回っている状況

- 庄内地域の保険薬局143か所のうち、訪問薬剤管理指導料の届出状況は、106か所で74.1%を占めているものの、県全体の割合78.7%を下回っている状況
- 介護施設職員等を対象とした看取り研修会を開催してきたこともあり、近年、介護施設を含んだ、在宅を死亡場所とするケースが徐々に増加
今後、さらなる増加が予想されるため、本人・家族の意向を踏まえた、施設を含む在宅での看取り体制の整備が必要
- 国の「人生の最終段階における医療に関する意識調査結果」において、自身の死が近い場合に受けてみたい医療や受けたくない医療についての家族と全く話し合ったことがない方が5割を越えており、在宅医療を受ける側である住民啓発も重要
- 特定医療費（指定難病）受給者証所持者数は、H27.1.1難病法制定後、対象疾患が拡大され、所持者数が年々増加
- 山形県災害時要配慮者支援指針（H26.2月改定）において、要配慮者に難病患者が追加され、市町村に対し「避難行動要支援者名簿」の整理が義務化
特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者への災害時対応策について、県・市町・支援者を含めた関係者による災害時対応策を平常時からの整備が必要

【目指すべき方向】

- 医療と介護の切れ目ない体制構築のための庄内地域における退院支援ルールの一掃を推進（再掲）
- 在宅療養者の日常生活におけるニーズに応えられる

■地域包括ケア病棟・病床の施設基準届出状況

	病院数	届出数	割合
村山	33	7	21.2%
最上	5	1	20%
置賜	14	7	50%
庄内	16	3	18.8%
計	68	18	26.5%

(管内の状況)

	病院数	届出数	割合	備考
北庄内	8	2	25%	酒田市
南庄内	8	1	12.5%	鶴岡市
山形県	68	18	26.5%	

病院数 地域医療対策課：山形県病院データ
施設基準：東北厚生局（H28.12.1現在）

■訪問看護ステーションの状況

	事業所数	1事業所あたりの面積	1事業所あたりの高齢者人口
村山	28	93.5 k m ²	5,876.5人
最上	3	604.5 k m ²	8,532.7人
置賜	14	178.3 k m ²	4,800.5人
庄内	16	150.3 k m ²	5,771.3人
山形県	61	152.8 k m ²	5,732.6人

(管内の状況)

	事業所数	1事業所あたりの面積	1事業所あたりの高齢者人口
北庄内	9	117.9k m ²	5,130.2人
南庄内	7	192.1k m ²	6,351.0人
山形県	61	152.8 k m ²	5,732.6人

事業所数：健康長寿推進課 面積・人口：統計企画課（H29.4.1現在）

よう、居宅サービスの充実及び在宅医療に携わる医師、歯科医師、看護師、薬剤師などの多職種が一体となって在宅医療に取り組む体制の確保

- 在宅療養者の症状の急変に対応できるよう、在宅医療を担う病院、診療所、訪問看護ステーションと入院機能を有する病院、診療所との円滑な連携による診療体制の確保
- 関係機関の連携による、本人・家族の意向を踏まえた、施設を含む在宅での看取り体制の整備促進
- 在宅でも多職種連携により療養できること、終末期でもQOL（生活の質）を維持しながら自分らしく過ごすことができることについて、県や市町による、住民の理解促進
- 県は、医療依存度の高い難病患者の在宅療養支援体制を充実
- 県は、市町（保健・福祉・介護・防災担当）、医療機関、介護保険、障がい者支援施設、地域住民等とともに、大規模災害時における在宅難病患者の安全な生活確保のための必要な医療の提供を促進

【数値目標（項目）】

- 訪問診療可能な医療機関数
- 死亡者に占める在宅死亡者の割合

■人口10万人あたりの在宅医療に係る施設数・実施件数より抜粋

		全国	山形県	村山	最上	置賜	庄内
在宅患者	施設数	3.1	2.2	2.4	2.5	1.8	2.1
訪問看護・指導	実施件数	59.7	37.9	21.7	78.3	65	37.3

平成26年度医療施設調査

■在宅患者訪問薬剤管理指導料届出状況

	薬局数	届出数	割合
村山	293	238	81.2%
最上	36	32	88.9%
置賜	123	92	74.8%
庄内	143	106	74.1%
計	595	468	78.7%

(管内市町の状況)

	薬局数	届出数	割合
鶴岡市	71	53	74.6%
三川町	2	2	100.0%
酒田市	64	46	71.9%
庄内町	4	4	100.0%
遊佐町	2	1	50.0%
山形県	595	468	78.7%

薬局数：山形県医療機関情報ネットワーク（H28.11.4現在）

施設基準：東北厚生局（H29.5.1現在）

■死亡者に占める在宅死亡者の割合(庄内全体)

死亡者に占める在宅死亡割合 (%)	H22	H23	H24	H25	H26	H27
庄内	18.3	18.4	19.0	19.7	21.3	20.5

県健康福祉部「保健福祉統計年報」

※「在宅」には、統計区分の「自宅」に加え「老人ホーム」が含まれる

(庄内の場所別死亡人数)

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
死亡総数	3,846人	4,051人	3,953人	4,115人	4,166人	4,031人
病院	2,907人	3,038人	2,899人	2,940人	2,933人	2,903人
老人ホーム	164人	240人	239人	297人	350人	355人
自宅	541人	505人	515人	514人	537人	472人

■人生の最終段階における医療に関する意識調査」平成25年3月、厚生労働省
「自身の死が近い場合に受けたい医療や受けたくない医療についての家族と話し合いについて、「全く話し合ったことがない」一般国民の割合：56%

■特定医療費（指定難病）受給者証所持者数（各年度末）

	H25年度* (56疾患)	H26年度 (110疾患)	H27年度 (306疾患)	H28年度 (306疾患)
庄内地域 (県全体に占める割合)	1,726 (24.0%)	1,768 (23.4%)	1,881 (23.6%)	<u>1,920</u> (23.6%)
山形県	7,199	7,551	7,955	8,149

※資料：障がい福祉課調べ

*H25年度・・・特定疾患治療研究事業による医療証受給者数（56疾患）

■庄内地域における在宅で人工呼吸器を使用している難病患者数

平成28年度末時点 ALS等 計 9名（庄内保健所子ども家庭支援課調べ）

■在宅難病患者災害時移送システムの契約者数

平成29年4月末現在 5名（他に手続き中 2名）（障がい福祉課調べ）

第7次保健医療計画（地域編）の骨子案の概要

概要	参考データなど																																																																																																				
<p>3 在宅医療の推進 (2) 介護との連携</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 北庄内では、酒田地区医師会十全堂の「在宅医療・介護連携室ポンテ」がコーディネーター役となり、医療と介護の多職種連携による在宅医療支援体制の構築を推進しているが、酒田市を中心とした事業展開であるため、広域的な展開が必要 ○ 南庄内では、鶴岡地区医師会内にある「地域医療連携室ほたる」が中心となり、医療と介護の多職種連携による在宅医療支援体制の構築を推進 ○ 切れ目のない在宅医療・介護の提供体制の整備や認知症施策など、市町が介護保険における地域支援事業において取り組む在宅医療と介護の連携等については、地域包括ケアシステムの構築に向け、さらなる充実が必要 ○ 高齢化の一層の進行に伴い、在宅において医療依存度の高い要介護高齢者が増加 ○ 一人暮らし高齢者や高齢夫婦世帯が増加 ○ 認知症高齢者の増加に対応するため、各市町で認知症地域支援推進員を配置しており、認知症初期集中支援チームの整備も進行中 <p>【目指すべき方向】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 在宅医療提供体制については、北庄内における酒田地区医師会十全堂「在宅医療・介護連携室ポンテ」と南庄内における鶴岡地区医師会「地域医療連携室ほたる」という二つの医師会の連携拠点を中心として、介護との連携を図りながら取組 	<p>■高齢化の推移（庄内）」</p> <table border="1" data-bbox="904 304 2130 914"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">平成 22 年</th> <th colspan="3">平成 27 年</th> <th colspan="3">平成 37 年</th> </tr> <tr> <th>北庄内</th> <th>南庄内</th> <th>庄内計</th> <th>北庄内</th> <th>南庄内</th> <th>庄内計</th> <th>北庄内</th> <th>南庄内</th> <th>庄内計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総人口 (A)</td> <td>149,789</td> <td>144,354</td> <td>294,143</td> <td>142,117</td> <td>137,380</td> <td>279,497</td> <td>121,276</td> <td>122,147</td> <td>243,423</td> </tr> <tr> <td>65 歳以上人口 (B)</td> <td>43,999</td> <td>41,594</td> <td>85,593</td> <td>47,211</td> <td>43,858</td> <td>91,069</td> <td>47,016</td> <td>44,855</td> <td>91,871</td> </tr> <tr> <td>高齢化率 (B/A × 100)</td> <td>29.4</td> <td>28.8</td> <td>29.1</td> <td>33.2</td> <td>31.9</td> <td>32.6</td> <td>38.8</td> <td>36.7</td> <td>37.7</td> </tr> <tr> <td>一般世帯数</td> <td>50,089</td> <td>47,527</td> <td>97,616</td> <td>50,313</td> <td>47,411</td> <td>97,724</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>65 歳以上単身世帯</td> <td>4,661</td> <td>4,277</td> <td>8,938</td> <td>5,647</td> <td>5,296</td> <td>10,943</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高齢夫婦世帯</td> <td>5,022</td> <td>4,543</td> <td>9,565</td> <td>5,643</td> <td>4,914</td> <td>10,557</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>平成 22 年・平成 27 年は総務省「国勢調査」、平成 37 年は国立社会保障・人口問題研究所「日本の市町村別将来推計人口（平成 25 年 3 月推計）」</p> <p>※ 高齢夫婦世帯：夫 65 歳以上、妻 60 歳以上の夫婦のみ世帯</p> <p>■定期巡回・随時対応型訪問介護看護の提供事業所数</p> <table border="1" data-bbox="931 1115 1738 1206"> <thead> <tr> <th></th> <th>山形県</th> <th>庄内</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29. 7. 1 現在</td> <td>7</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(H29 年度目標：全県で 10 事業所、H37 年度目標：全県で 20 事業所) 県健康長寿推進課調べ</p> <p>■有料老人ホームの整備状況（定員）</p> <table border="1" data-bbox="931 1377 1738 1468"> <thead> <tr> <th></th> <th>山形県</th> <th>庄内</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29. 7. 1 現在</td> <td>4,386</td> <td>909</td> </tr> </tbody> </table> <p>(H29 年度目標：全県で 4,770 人) 県健康長寿推進課調べ</p>										区分	平成 22 年			平成 27 年			平成 37 年			北庄内	南庄内	庄内計	北庄内	南庄内	庄内計	北庄内	南庄内	庄内計	総人口 (A)	149,789	144,354	294,143	142,117	137,380	279,497	121,276	122,147	243,423	65 歳以上人口 (B)	43,999	41,594	85,593	47,211	43,858	91,069	47,016	44,855	91,871	高齢化率 (B/A × 100)	29.4	28.8	29.1	33.2	31.9	32.6	38.8	36.7	37.7	一般世帯数	50,089	47,527	97,616	50,313	47,411	97,724				65 歳以上単身世帯	4,661	4,277	8,938	5,647	5,296	10,943				高齢夫婦世帯	5,022	4,543	9,565	5,643	4,914	10,557					山形県	庄内	H29. 7. 1 現在	7	3		山形県	庄内	H29. 7. 1 現在	4,386	909
区分	平成 22 年			平成 27 年			平成 37 年																																																																																														
	北庄内	南庄内	庄内計	北庄内	南庄内	庄内計	北庄内	南庄内	庄内計																																																																																												
総人口 (A)	149,789	144,354	294,143	142,117	137,380	279,497	121,276	122,147	243,423																																																																																												
65 歳以上人口 (B)	43,999	41,594	85,593	47,211	43,858	91,069	47,016	44,855	91,871																																																																																												
高齢化率 (B/A × 100)	29.4	28.8	29.1	33.2	31.9	32.6	38.8	36.7	37.7																																																																																												
一般世帯数	50,089	47,527	97,616	50,313	47,411	97,724																																																																																															
65 歳以上単身世帯	4,661	4,277	8,938	5,647	5,296	10,943																																																																																															
高齢夫婦世帯	5,022	4,543	9,565	5,643	4,914	10,557																																																																																															
	山形県	庄内																																																																																																			
H29. 7. 1 現在	7	3																																																																																																			
	山形県	庄内																																																																																																			
H29. 7. 1 現在	4,386	909																																																																																																			

を進めていくとともに、医師会の区域（北庄内：酒田市・庄内町・遊佐町、南庄内：鶴岡市・三川町）を越えても切れ目のない在宅医療の提供を促進

- 地域住民で支え合う高齢者の介護予防・生活支援・社会参加を担う拠点（福祉型小さな拠点）の立ち上げ支援
- 介護人材の新規参入、離職防止、雇用改善等「山形県介護職員サポートプログラム」の推進
- 高齢者が在宅で元気に過ごすために、市町による介護予防の促進や軽度者（介護度が軽度の高齢者）の自立促進
- 在宅生活を支えるサービス（定期巡回・随時訪問介護看護等）の普及
- 「有料老人ホーム」や「サービス付き高齢者向け住宅」等の高齢者の多様な住まいの確保
- 認知症の早期診断と適切な医療・介護提供の体制整備及び医療と介護分野における従事者の対応力の向上

【目標（項目）】

- 認知症対応力向上研修受講の医療従事者数

■ サービス付き高齢者向け住宅の整備状況（戸数）

	山形県	庄内
H29. 7. 1 現在	1,374	449

（H29年度目標：全県で1,290戸）県健康長寿推進課調べ

■ 要介護認定者（第1号被保険者）の認知症高齢者数」単位：人

	山形県	庄内
H28. 4. 1 現在	43,802	12,532
H27. 4. 1 現在	41,970	11,852
H26. 4. 1 現在	40,903	11,621

県健康長寿推進課調べ

■ 認知症対応力向上研修受講の医療従事者数」H28年12月末現在：103人

県健康長寿推進課調べ

第7次保健医療計画（地域編）の骨子案の概要

概要	参考データなど																																																															
<p>3 在宅医療の推進</p> <p>(3) 多職種による口腔ケアと食支援</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 在宅療養患者の誤嚥性肺炎予防・生活習慣病予防・経口摂食によるQOL向上等のための口腔ケア（口腔清掃・口腔機能回復）の重要性が認知されており、地区歯科医師会等で多職種（歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士等）が連携した取組を推進 ○ 在宅療養支援歯科診療所の届出状況は、25か所で22.1%を占めており、県全体の割合26.4%をやや下回っている状況 また、平成22年度に地域医療再生基金を活用してポータブルレントゲン装置を酒田地区、鶴岡地区の両歯科医師会に配備し、在宅歯科診療に共同利用している状況 ○ 北庄内では、酒田地区歯科医師会にコーディネータを配置して在宅訪問歯科診療の相談窓口機能を設け、在宅での口腔ケアを推進 また、酒田地区歯科医師会が行う歯科衛生士・栄養士の同行訪問事業等による、多職種が連携した在宅での口腔ケア・食支援を推進しており、実際に同行訪問するケースも出てきているものの、利用者が伸びない状況 ○ 南庄内では、鶴岡地区医師会内にある「地域医療連携室ほたる」に在宅訪問歯科診療の相談窓口機能を設け、在宅での口腔ケアを推進 また、鶴岡地区歯科医師会、栄養士会等による研修会の開催や摂食嚥下に係る指導媒体の作成、食支援パンフレットの作成などによる多職種が連携 	<p>■在宅療養支援歯科診療所の状況</p> <table border="1" data-bbox="987 264 1995 528"> <thead> <tr> <th></th> <th>歯科診療所数</th> <th>在宅療養支援歯科診療所数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>村山</td> <td>264</td> <td>81</td> <td>30.7%</td> </tr> <tr> <td>最上</td> <td>29</td> <td>3</td> <td>10.3%</td> </tr> <tr> <td>置賜</td> <td>79</td> <td>19</td> <td>24.1%</td> </tr> <tr> <td>庄内</td> <td>113</td> <td>25</td> <td>22.1%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>485</td> <td>128</td> <td>26.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(管内市町の状況)</p> <table border="1" data-bbox="987 568 2047 831"> <thead> <tr> <th></th> <th>歯科診療所数</th> <th>在宅療養支援歯科診療所数</th> <th>割合</th> <th></th> <th>歯科診療所数</th> <th>在宅療養支援歯科診療所数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鶴岡市</td> <td>51</td> <td>16</td> <td>23.1%</td> <td>酒田市</td> <td>48</td> <td>6</td> <td>8.3%</td> </tr> <tr> <td>三川町</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>33.3%</td> <td>庄内町</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>山形県</td> <td>485</td> <td>128</td> <td>26.4%</td> <td>遊佐町</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>40.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>診療所数：山形県医療機関情報ネットワーク（H28.11.11現在） 東北厚生局 施設基準（H28.12.1現在）</p> <p>■歯科衛生士の医師訪問診療への同行訪問件数（酒田地区歯科医師会） H27年度：2件（うち1件が訪問歯科診療につながった） H28年度：2件（うち1件は栄養士や言語聴覚士、理学療法士も同行して、食支援につながった）</p>									歯科診療所数	在宅療養支援歯科診療所数	割合	村山	264	81	30.7%	最上	29	3	10.3%	置賜	79	19	24.1%	庄内	113	25	22.1%	計	485	128	26.4%		歯科診療所数	在宅療養支援歯科診療所数	割合		歯科診療所数	在宅療養支援歯科診療所数	割合	鶴岡市	51	16	23.1%	酒田市	48	6	8.3%	三川町	3	1	33.3%	庄内町	6	0	—	山形県	485	128	26.4%	遊佐町	5	2	40.0%
	歯科診療所数	在宅療養支援歯科診療所数	割合																																																													
村山	264	81	30.7%																																																													
最上	29	3	10.3%																																																													
置賜	79	19	24.1%																																																													
庄内	113	25	22.1%																																																													
計	485	128	26.4%																																																													
	歯科診療所数	在宅療養支援歯科診療所数	割合		歯科診療所数	在宅療養支援歯科診療所数	割合																																																									
鶴岡市	51	16	23.1%	酒田市	48	6	8.3%																																																									
三川町	3	1	33.3%	庄内町	6	0	—																																																									
山形県	485	128	26.4%	遊佐町	5	2	40.0%																																																									

した在宅での口腔ケアを推進しており、口腔ケアや食支援に係る団体が、地域において連携して活動するための体制づくりを検討中

【目指すべき方向】

- 在宅療養者のための口腔ケアや食支援活動における、多職種（歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士、言語聴覚士等）による連携体制の構築及び利用の促進

【数値目標（項目）】

- 多職種による在宅訪問件数

■在宅訪問歯科診療 窓口経由依頼件数（両地区窓口集計）」

	酒田地区 (窓口：地区歯科医師会)	鶴岡地区 (窓口：地区医師会)
H24.4～H25.3	16	17
H25.4～H26.3	15	32
H26.4～H27.3	19	31
H27.4～H28.3	30	20
H28.4～H29.3	30	14

(依頼は、ケアマネからのものが多い傾向にある。ただし、窓口経由せず、患者家族等から歯科医師に直接依頼のあったケースは集計対象外であるとともに、その数が相当数に上る見込であることに留意が必要（鶴岡地区歯科医師会では、湯田川温泉リハビリテーション病院と老人保健施設みずばしょうから、延べ43人、28人の訪問診療の依頼があった（H25.7～H26.6）。）